

11. 地域の医療問題に挑む～医療MaaSの取組み～

座長：伊藤弘人(東北医科薬科大学医学部医療管理学
教室教授)

- (1) 地域医療構想と遠隔診療の実例
(厚生労働省医政局地域医療計画課)
- (2) Mobility Innovation～医療MaaSの取組み～
(MONET Technologies(株)CEO)
- (3) 長野県伊那市 医師の乗らない移動診療車が挑む
地域医療問題
安江 輝(伊那市商工観光部工業推進係長)
- (4) 岩手県北上市におけるモバイルクリニック事業
(北上済生会病院)

12. 人生の最終段階における意思決定支援～医療・ケア
のあり方～

座長：新倉 仁(国立病院機構仙台医療センター
副院長)

- (1) がん患者に寄り添った人生会議
上村恵一(斗南病院精神科長)
- (2) 急性期の意思決定支援
齋藤 美香子(国立病院機構仙台医療センター
看護師)
- (3) 高齢者の意思決定支援
西川菜央(国立病院機構仙台西多賀病院看護師)
- (4) 地域とつなぐ意思決定(仮)
大城京子(株Old-Rookie居宅介護支援事業所・
快護相談所 和び咲副所長)

13. 尊厳と安全をどう守るか～介護・医療現場における
転倒・転落と身体拘束～

座長：杉山良子(RoomT2転倒転落研究会)
島村弘宗(国立病院機構仙台医療センター
医療安全管理室長)

- (1) 急性期病院における転倒転落と身体拘束
身体拘束0に向けた取組み
田中 いずみ(手稲溪仁会病院看護部長)
- (2) 慢性期病院における転倒転落と身体拘束 抑制に
頼らない看護
梅津光香(定山溪病院看護部長)
- (3) 精神科看護(領域)における転倒転落と身体拘束
吉川隆博(東海大学医学部看護学科教授)
- (4) 転倒・転落に対する病院・施設の法的責任
伊藤佑輔(伊藤佑輔法律事務所)

14. 医療DXの推進～その取組と現状～

- (1) 医療DXビジョン2030
(厚生労働省医療DX推進本部)
- (2) 医療DXの推進～その取組と現状～
北岡有喜(京都岡本記念病院副院長)
- (3) NSER mobileを用いた救急医療のDX化(仮)
庄子達広(仙台市消防局救急企画課)

(4) 電子処方箋導入推進と現場の課題

小原順二(ウィーメックスヘルスケアシステムズ(株)
代表取締役社長)
土屋貴男(公立岩瀬病院院長)

(5) 医療DXの推進～その取組と現状～

石川賀代(社会医療法人石川記念会HITO病院理事長)

15. 災害医療マネジメントの変遷

座長：近藤久禎(厚生労働省/国立病院機構本部
DMAT事務局次長)
高階 謙一郎(京都第一赤十字病院救命救急
センター長)

- (1) 近藤久禎(厚生労働省/国立病院機構本部 DMAT
事務局次長)
- (2) 森川精二(金沢市立病院副院長)
- (3) 中森知毅(横浜労災病院救命救急センター長)
- (4) 嶋村文彦(千葉県総合救急災害医療センター副院長)

16. 新興再興感染症に対する備え

座長：西村秀一(国立病院機構仙台医療センター
ウイルスセンター長)

- (1) つぎのパンデミックへの病院の備え
押谷 仁(前東北大学大学院教授)
- (2) あたらしいダニ媒介感染症とその治療(保健所の
役割)
西條政幸(札幌市保健福祉局医務・保健衛生担当局長)
- (3) 世界の蚊媒介性ウイルス感染症と日本の今後
高崎智彦(前神奈川県衛生研究所長・BML顧問
前国立感染症研究所室長)
- (4) エムボックス(旧サル痘)の世界の現状
森川 茂(前岡山理科大学獣医学部教授 前国立感染
症研究所室長)

◆市民公開講座

演者：澤 穂希(元サッカー日本女子代表)

◆一般演題(口演・ポスター) ※公募

◆クリティカルパス展示 ※公募

◆ランチョンセミナー 等

【一般演題(口演・ポスター)／
クリティカルパス展示申込】

演題の応募は「演題登録システム」をご利用ください。

学会会員番号と氏名で会員認証を行いますので、学会
会員のみ演題登録をすることができます。日本医療マネ
ジメント学会に未入会の方は演題登録前に入会手続きを
おとりください。

入会申込書到着後、年会費の払込取扱票を郵送いたし
ます。入会申込を頂いてから会員番号通知がお手元に届
くまで約10日間かかります。

1. 受付期間：2024年12月2日(月)10:00～

2025年1月31日(金)